

DXによる住民参画型まちづくりの推進に関する連携協定について

令和5年11月24日(金)
総務課 ・ 企画政策課

1. 協定の目的

デジタル技術を活用した誰もが参画できるまちづくりを推進する上での課題解決と地域の活性化を目指します。

2. 協定により目指すもの

～ デジタルの技術を活用して ”誰もが参画できる” まちづくり ～

オンラインプラットフォームを活用して、従来のワークショップやパブリックコメントなどに参加できなかった住民がまちづくりに参画することができるしくみづくりを行います。 ※導入は、デジタル田園都市国家構想交付金(以下、「デジ田交付金」)を活用

〔現状課題〕 ・ 子育て世帯や働き世代などにとって、ワークショップは時間的な制約から参加が難しいという課題がある
・ パブリックコメントなどは、提出する際の心理的コストが高い

〔解決策〕 オンラインプラットフォームを活用
・ 時間的な制約がなく、スキマ時間に参加できる ・ 心理的コストを下げ、誰もが参画できる

3. 協定の相手方

株式会社 Liquitous

〔相手方の選定理由〕

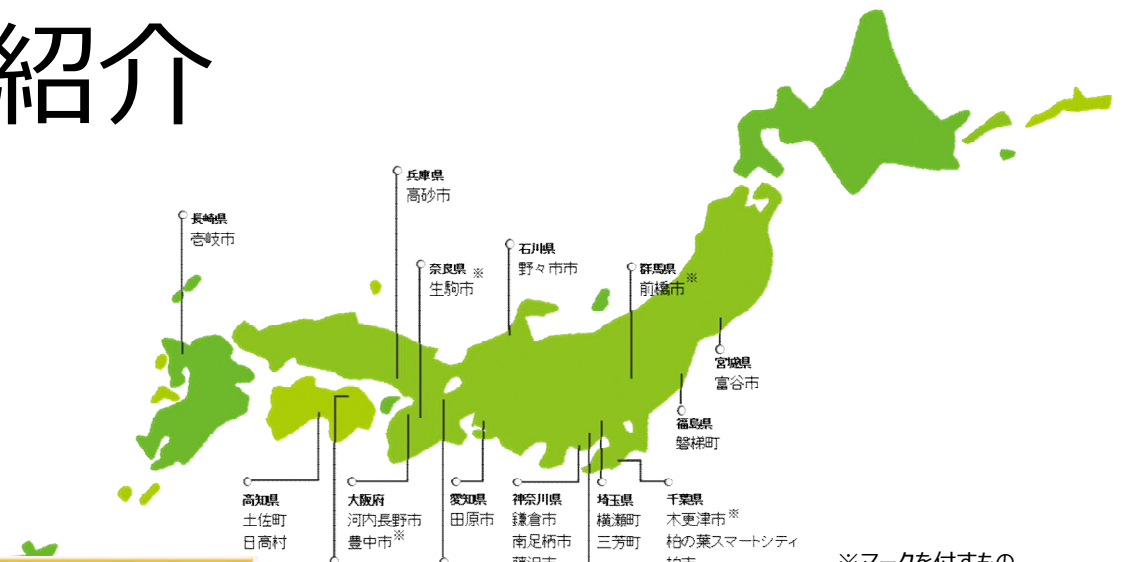
- ・ 地方創生戦略などの計画策定にあたり、DXによる町民の声を反映させるためのツールを開発していること
- ・ 全国の他自治体との協定、契約実績があり、他の自治体との連携などを図ることができる
- ・ スタートアップ企業であり、国が進める「スタートアップにおける公共調達促進」の趣旨に沿う ※デジ田交付金における事業採択では加点あり

4. 協定日

令和5年12月13日(水)



Liquitous Inc. (リキタス) の紹介



※マークを付すもの
デジタル田園都市国家構想交付金 (R4補正) 採択事業

※出典：Liquitousのホームページより

社名	株式会社Liquitous (英字表記：Liquitous Inc. / 読み：リキタス)
事業目的	<ol style="list-style-type: none"> 1. 民主主義のデジタルトランスフォーメーションを推進するソフトウェア等の開発・販売 2. 民主主義のデジタルトランスフォーメーションの推進に関連する、テクノロジー・意思決定・民主主義など についての情報の収集・分析 3. 民主主義のデジタルトランスフォーメーションに関連する、テクノロジー・意思決定・民主主義などについての総合的な研究調査及び提案業務 4. 組織戦略の立案、組織革新、組織内システムの構築及び支援 5. 各種研修・セミナーの企画・コンサルティング及び運営 6. 前各号に付帯関連する一切の事業
取締役・CXO	栗本拓幸 (代表取締役CEO) 藤井 海 (取締役) 琴浦将貴 (CTO) 田邊諒太 (取締役)
法人規模	10名 (取締役を含む)
法人設立日	令和2年 (2020年) 2月25日

スタートアップ事例⑤
株式会社Liquitous

◆市民参加型合意形成プラットフォーム「Liqid」

オンラインの参加型合意形成プラットフォーム「Liqid」は、Liquitousが独自に開発した、「じっくり話して、しっかり決める」がコンセプトの、対話・熟議に基づく参加型合意形成プラットフォームです。「Liqid」は、ブラウザ上で動作し、ダウンロード・インストール等不要で、市民と行政をつなぎ、市民発のアイデア出しからプロジェクトの共創、意向調査までを一気通貫で行うことができます。

主要サービス概要

本サービス活用によるメリット

- ・若年層の市政参画の増加

採択件数 5件 (例：大阪府豊中市、奈良県生駒市)

<企業概要>

本社所在地： 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町2044番地29
 創業年： 2020年
 従業員数： 10名 (取締役を含む)
 主な事業内容： 民主主義のデジタルトランスフォーメーションを推進するソフトウェア等の開発・販売

※出典：内閣府資料 (デジ田交付金デジタル実装タイプスタートアップ活用加点措置に係る実績報告)

協定等対象	協定名
日高村 (高知県) ・ 株式会社フォアフロントテクノロジー ・ 株式会社チェンジ ・ 株式会社トラストバンク ・ 株式会社四国銀行地域振興部	日高村健康アプリ「まるけん」コンソーシアム
柏市 (千葉県)	市民意見プラットフォーム構築のための連携協定
甲賀市 (滋賀県)	DXを通じた市民の行政参加促進に関する連携協定
壱岐市 (長崎県)	壱岐市エンゲージメントパートナー協定
観音寺市 (香川県)	観音寺市と株式会社LiquitousとのDXを通じた市民の行政参加促進に関する連携協定
野々市市 (石川県)	DXを通じた市民協働のまちづくり促進に関する連携協定
日野市 (東京都)	地域共創に資するオンライン合意形成プラットフォームの活用に関する覚書

交付金の加点対象となるスタートアップ企業の要件

- ・新しい技術やアイデアをもとに、地域の課題解決に主体的に取り組める企業であること
- ・申請時にプロダクト (サービス含む) を市場に提供しており、本交付金事業終了までに地域へのサービス実装が実現できること
- ・未上場であること
- ・創業から15年以内であること

協定により目指すもの



琴浦町



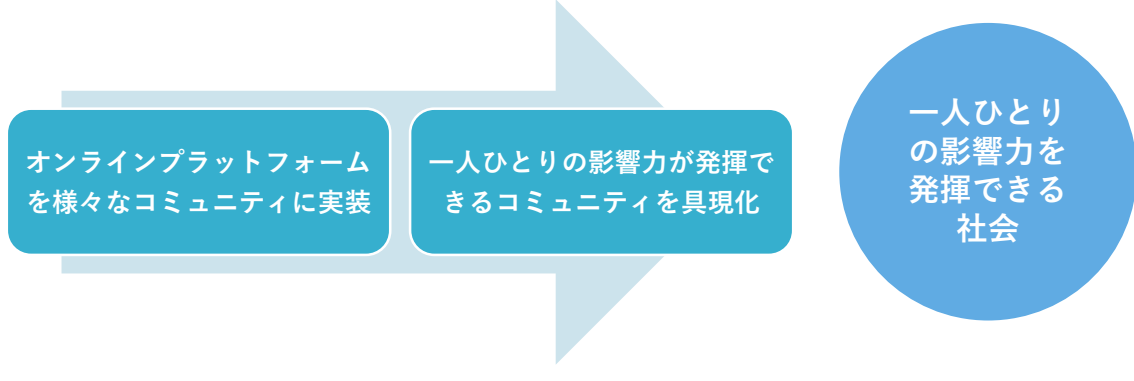
Liquitous Inc.

「町民の声が届き、ともに創る未来のまちづくり」※の実現

※琴浦町まちづくりビジョンの政策（6）

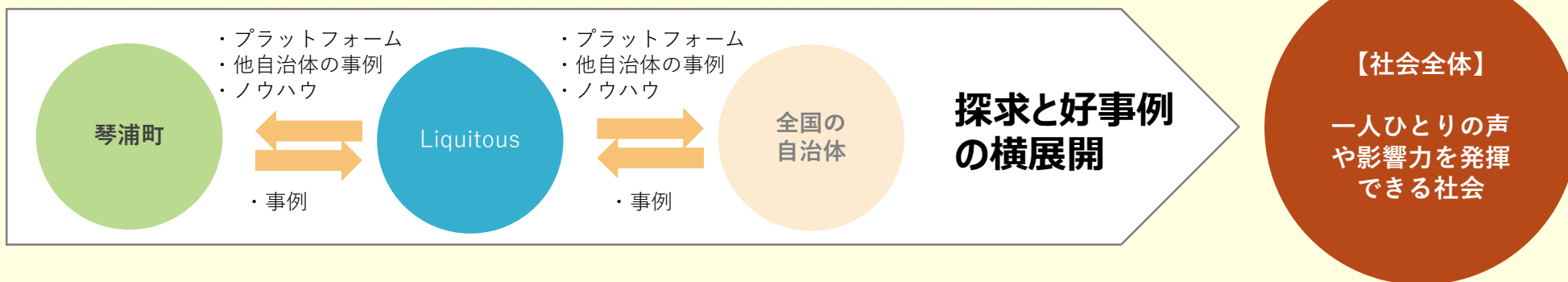


「一人ひとりの影響力を発揮できる社会」を実現



➤ 協定で目指すもの

～ デジタルの技術を活用して、“誰もが参画できる”まちづくり～



協定内容

01

DXを通じた一人ひとりの声や影響力を発揮できるまちづくりの促進の協力

02

住民参画型まちづくりの手法などの共有と発展の協力

03

オンラインプラットフォームを活用する全国の自治体との意見交換・連携などへの協力

Liquid

Liquidousの提供するオンラインプラットフォーム



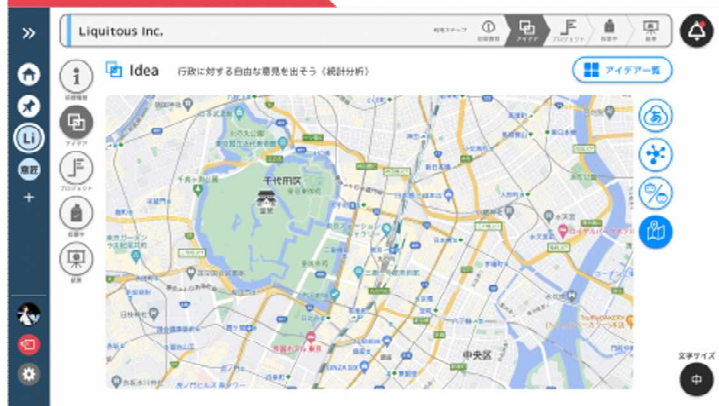
統計分析機能

Ver2
注目機能



じっくり話してしっかり決める

MAP (位置情報登録) 機能



ホームで前提情報を確認

1 アイデアを出す
思いついた考えを自由に投稿

2 プロジェクトを作成
アイデアを選び議論のたたき台を

3 議論する
参加者の意見や「いいね」で議論進行

4 案を修正
案の修正を重ねて議論は深まる

5 投票する
高度な投票機能を実装

6 結果を確認
結果は即時開票、すぐに確認。

ダッシュボードで俯瞰



※ソフトウェアの画面は開発中のものです。実際の画面とは異なる場合があります。

翌年度以降の琴浦町で活用を検討する項目

次期「地方創生戦略」の策定

次期地方創生戦略の策定(R7~)にあたり、多様な町民の参画により策定を行います。

次期「すくすくプラン」の策定

次期プラン策定(R7~)に子育て世帯の意見を反映させます。

こどもの声

こども基本法に基づき、こども施策へこどもや保護者の意見を反映させます。

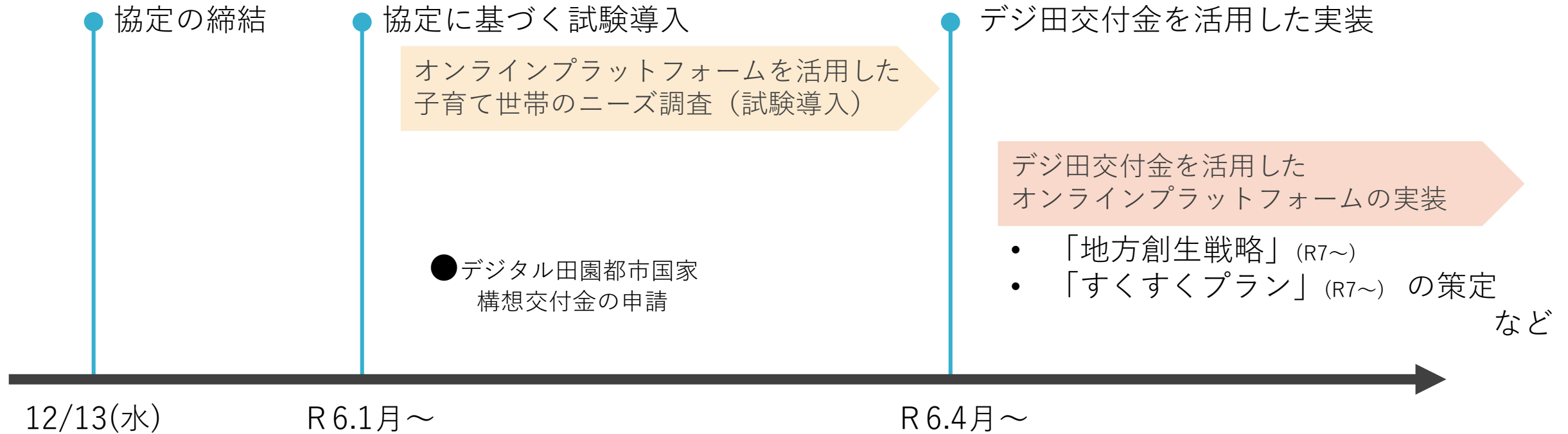
公共施設のあり方

公共施設のあり方について、多様な住民の意見やアイデアをいただき反映をさせます。

職員研修

政策コンテストでの活用のほか、従来の研修への活用による意見や質問などの活性化を図る。

今後のスケジュール（予定）



Liquid の機能紹介



① ダッシュボード画面
高度な分析など機能強化



② マップ機能



③ 柔軟な通知機能の実装



④ プロフィール/認証機能強化

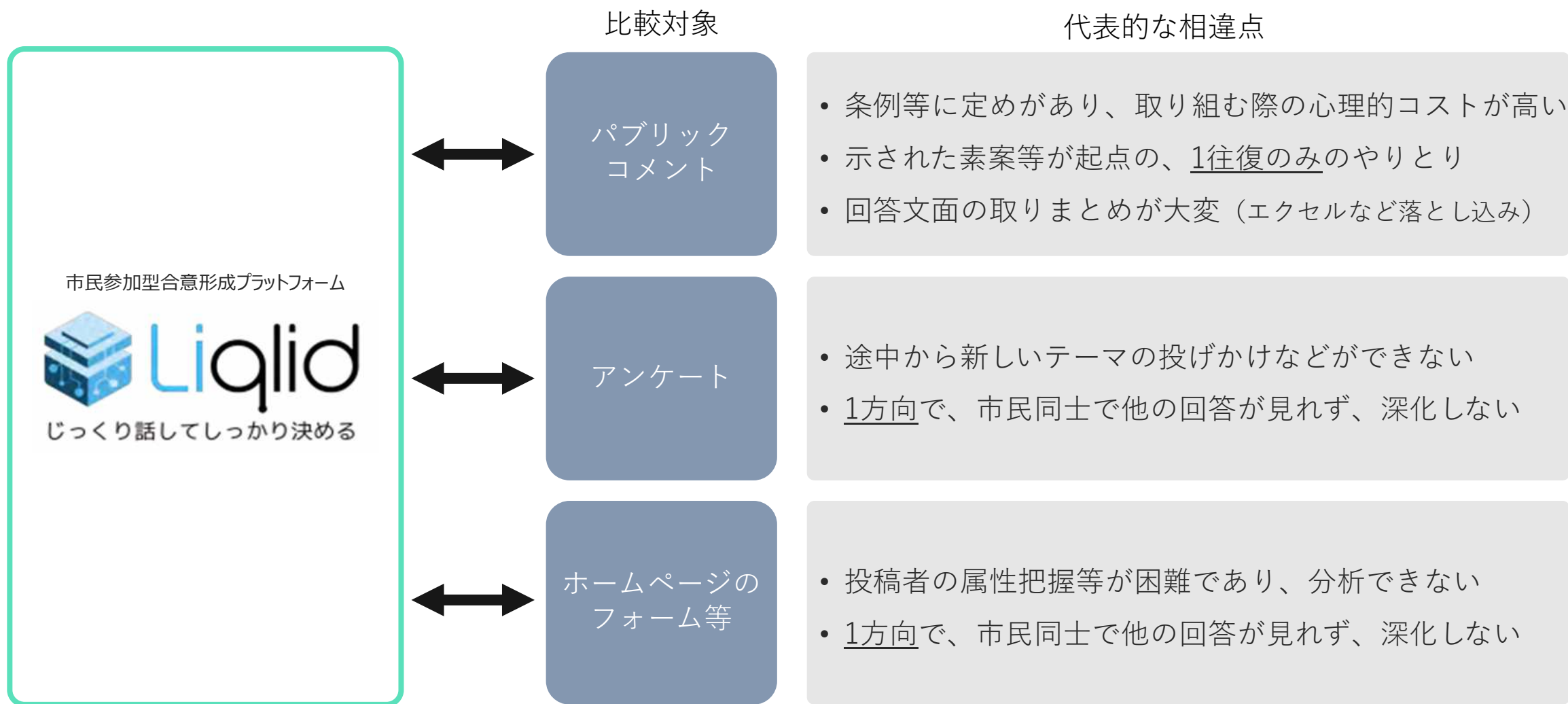


⑤ センシティブな投稿の通知
(大規模言語モデルによるToxicスコアの算出)



⑥ 個人情報保護に係る認証取得
(日本プライバシー認証機構「TRUSTe」)
TRUSTe verified licensee No.01650

既存の市民参加の手法との比較



既存の市民参加の手法との比較

<目的> 情報公開し、政策形成過程に市民が参画する新たな仕組みを構築する

既存の取組

市民対話・ワークショップなど

《メリット》

- ・議論に臨場感があり、活発に進む
- ・議論の密度が濃い

《デメリット》

- ・時間、場所、参加者層に制約や偏りがある
- ・主張の強弱が出やすい

新たな取組

オンラインプラットフォーム

《メリット》

- ・時間、場所、参加者層の制約がない
- ・議論がオープンである
- ・テキスト主張の強弱が出にくい

《デメリット》

- ・議論の密度は市民対話には劣る
- ・議論の展開にやや時間を要する

補完



拡充

市民参加型合意形成プラットフォーム = 政策形成過程に幅広い市民の参画を可能とする仕組み

「産前・産後の時期に不安なこと・不安だったことは？」という問いに深夜早朝の投稿が多数

● 産前・産後にあったらいいこと・もの（あったらよかったこと）

育児に追われて保育園・幼稚園のことを考えないまま過ごしていたら最寄りの希望する保育園がいっぱいで入れなかった。

入園要件やフルタイム勤務が優先となるといった情報を一元的に見れるサイトが欲しい。

01/17

匿名

● 産前・産後に不安なこと（不安だったこと）

共働きで認可保育園・幼稚園に入れても、ちょっとした発熱でもすぐ迎えが必要になるし、延長保育の時間制限や料金が割高だったりして使い勝手が悪い。
結局、母親が一時休業して育児しなくてはならないのでは意味がないのでは？

01/11

匿名

● 産前・産後に不安なこと（不安だったこと）

夫はフルタイムで妻は専業主婦の家庭です。
育児や家庭は協力したいと思っていましたが仕事のスキルアップやリスキングの事を考えると手が回りません。
夫婦共働きを前提に男性の育児参加に対するプレッシャーが強いのが悩みです。

01/11

匿名

いいね有

● 産前・産後にあったらいいこと・もの（あったらよかったこと）

都内に勤めていると、子どもの発熱などで時間をかけて帰宅せねばならず、現実的にテレワークになります。転職や会社の制度を整えることもひとつですが、多少高くても金銭的に解決できる手段があれば助かります。コロナで難しそうですが。

01/12

匿名

いいね有

● 産前・産後にあったらいいこと・もの（あったらよかったこと）

産前・産後の不安な気持ちといっても、自身の体の負荷、精神的な不安定さをどうすれば、やわらげられるかよくわからないんだよな。食事周りは変わるし、家事周りも不慣れな夫にわかせないに行けない。それを支援するサービスがほしい。

01/09

いいね有

Liquidが導入された自治体・地域の市民の皆さん・行政からの声

役所や企業に意見を言うのは敷居が高いように感じるため、気楽に発言できていいなと思います。

「柏の葉」にご参加の方

これなら時間の制約がある現役世代や学生も市民活動参加が可能。他の事業への横展開を応援します📣

「鎌倉市」にご参加の方

こうやって町の意見を聞いてくださる環境にあるのは、大変ありがたいです。

「富谷市」にご参加の方

これまで以上に多くの住民の声が反映されるまちづくりが実現することを期待

高知県土佐町 和田町長

スキマ時間で参加できるため、手軽で助かります。よい街づくりに貢献できると幸いです。

「柏の葉」にご参加の方

市民の皆さまからのご意見を政策策定等に反映させてまいりたいと考え、期待している

千葉県木更津市 渡辺市長

Liquidアプリを市民活動など、市民の方が広く使える方法をご検討ください。

「鎌倉市」にご参加の方

 Liquidous Inc.

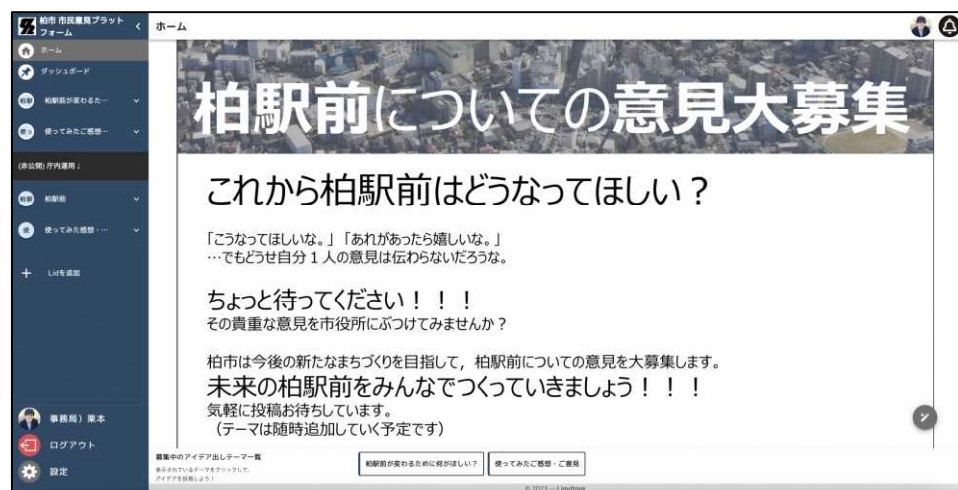
このようなプラットフォームがあると、自分以外の意見や考え方を目にすることができたいなと思いました。

「鎌倉市」にご参加の方



柏駅前の再開発にあたっての意見募集を令和4年度は市内高校生向けに実施。

令和5年度には、市民向けに幅広く意見募集を実施（予定）



▲柏市向けLiqid



R4年度には、市内高校で出張授業を実施。高校生が書き込み



事業概要

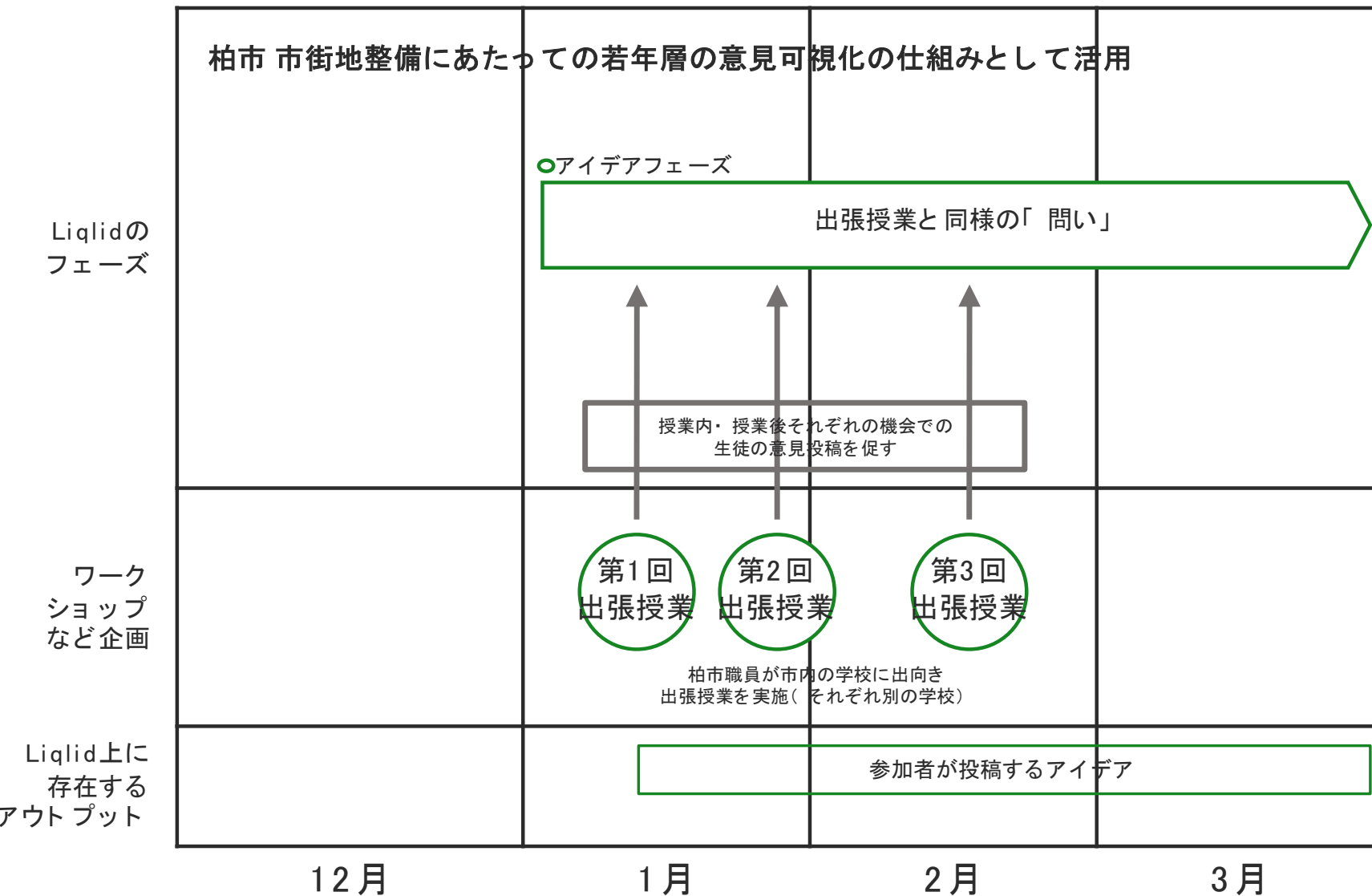
担当課 都市部中心市街地整備課

利用目的 柏駅前の再開発にあたり、高校生を含めた市民から意見聴取をして、参加型かつ理解を得ながら、開発を進める

参加対象 柏市内の学校に通学する皆さん、市民の皆さん

実施期間 2023年1月～

千葉県柏市での取り組み概要



市職員が市内立地の高校にて出張講義
(情報提供フェーズの強化)



R4年度は「スマートシティ構想」策定に際して市民対話に活用、 R5年度は全庁で「市民と政策形成の協創」PFとして15事業で活用（予定）

ダッシュボード
事務局) クリモト

生駒市スマートシティ構想を策定します！

- 人口減少・少子高齢化、社会インフラの老朽化、自然災害の大規模化、新型コロナウイルス感染症の拡大にともなう新しい生活様式の広がりなど社会情勢が変化する中、**生駒市でも取り巻く環境や社会ニーズが多様化・複雑化しています。**これまでの「大都市に通勤・通学する暮らし」を反映した施策を実施するだけでは、**人口減少を加速させ、地域活力の低下を招くことになるかもしれません。**
- 生駒市でも、このような社会の変化にあわせ、地域の様々なニーズに対応し、**生駒で暮らしている人びとが思い描く多様な生き方や暮らし方を実現するため、新たなまちづくりを必要としています。**そのため、「**スマートシティ（デジタル技術などを活用し、地域が抱える課題の解決や新たな価値の創出を目指すまちづくり）**」の取り組みをスタートしました。
- 生駒市では、スマートシティを「**協創**」によって進めようとしています。「**協創**」とは、生駒市に関わる様々な人びとが「生駒でどのような生き方や暮らし方を実現したいのか」「生駒をどのようなまちにしていきたいのか」**ありたい姿を共に描き、その実現に向けて共に行動し、力を合わせていくこと**です。
- スマートシティをこれからのように進めていくのか、スマートシティ構想を策定するにあたって、あなたの願いや野望、想い、考えをぜひ聴かせてください！**生駒市が目指すスマートシティの方向性（コンセプト）や、その実現にスマートシティ構想に反映させていく予定です。**

2022年 10月	市民対話①② (スマートシティのありたい姿の共有)
12月	市民対話③ (ありたい姿に向けたアイデア検討)
～3月	構想原案の検討・策定
2023年 4～5月	構想原案へのパブリックコメント
8月	構想策定
9月	運用

①生駒で暮らしていて思い出に 意見を見る

事業概要

担当課 スマートシティ推進室

利用目的 同市におけるスマートシティ構想策定に際して市民が参加しながらあり方を検討する仕組みとして

参加対象 生駒市民・生駒市に関わりのある方々

実施期間 令和4年度～

分類 ③ 特定の政策課題についての広聴
④ 複数課による「プラットフォーム」